

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

熊本県の発展のため社員一人ひとりがSDGsの重要性を理解し、企画・制作に努めてまいります。地公体や県内企業とパートナーシップを図り、持続可能な社会の実現に微力ながらも貢献していきます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	Reduce(ごみを減らす)Reuse(繰り返し使う)Recycle(ごみをもう一度資源にする)の3Rに取り組んでいきます	コピー用紙の購入枚数を減少させる 2023年 36,000枚 2026年 32,000枚
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	今後もテレワークを継続して行い、新たな雇用形態に対応すると共に、若い世代・子育て世代等を支援していきます	新入社員の採用 2024年～2026年1～2名採用
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	文化・スポーツ等のイベント業務に携わり、熊本を応援していきます(屋内外でリアル配信ができる技術を確認し、熊本のイベントを積極的に応援)	リアル配信業務のサポート回数 2026年までに12回程度(年間4回)

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年○人→2026年○人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

地公体・テレビ局・広告代理店等との信頼関係を構築し、熊本の発展のため広報やイベントの企画・制作に参画するとともに、企業内部においては人材育成に努め、職場環境の整備を図る。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	Reduce(ごみを減らす)Reuse(繰り返し使う)Recycle(ごみをもう一度資源にする)の3Rに取り組んでいきます	エコバックや詰め替え容器の使用 エコマーク商品の購入
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	フードドライブに社員全員が参加し、食品ロス削減に取り組んだ。エコバックや詰め替え容器の使用エコマーク商品の購入を心掛けている。 数値目標を掲げていなかったため実績把握が出来なかった。	フードドライブに2回参加した。 両面印刷を推進した。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	今後もテレワークを継続して行い、新たな雇用形態に対応すると共に、若い世代・子育て世代等を支援していきます	新入社員の採用 2022年～2023年 1～2名採用
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	インターシップで参加した2名がそのまま入社し、第一線で活躍している。テレワークはコロナが5類に移行したことで中断しているが、緊急時に対応できる体制にしている。	2023年新人2名採用
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	文化・スポーツ等のイベント業務に携わり、熊本を応援していきます	精度の高い映像の提供 2022年～2023年最新型カメラ及び編集機器の購入
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	熊本で開催された文化・スポーツイベントに番組制作として参加した。	HollyLandワイヤレスインカムヘッドセットを購入。イベントにおける作業効率をアップさせ、精度の高い映像の提供。

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。